

本ページでは、DeploymentManager 6.0～6.2を使用している場合の機種対応状況を記載します。
他バージョンの対応状況については、各バージョンの対応装置一覧を参照してください。

注意事項

- ・以下に記載している構成以外は動作未確認です。
- ・DPMサーバとの接続に増設LANボードを使用する場合は、使用可否についてお問い合わせください。
- ・末尾の注釈も参照してください。
- ・機種対応モジュールはDPM製品のバージョンアップなどに伴い改版される場合があります。改版内容によってはモジュールの再適用が必要になるため、以下を確認してください。

機種対応モジュールリリースノート

- ・本ページで対応している装置は「BIOS/FWアップデート」の機能については、未サポートです。
- ・Deploy-OSの対応状況は「対応」列を参照してください。
意味は以下の通りです。
○:動作確認済み *7、×:動作不可、△:評価予定(動作可能見込み)、■:評価予定(動作見込み不明)、
-:未評価(動作見込み不明)

装置 *1	N型番	ハードディスク コントローラ	対 応	対応 Ver.	Deploy-OS (機種対応モジュール) *2 *3 *6
A1020b *4	NE3200- 011Y,012Y,013Y,014Y, 015Y,016Y	RAIDコントローラ [NE3203-174]	○	6.0以降	NEC Express5800 007 (DPM60_007c) <u>注意事項</u> RAIDボードを二重化し ている場合
A1020a *4	NE3200- 001Y002Y,003Y,004Y, 005Y	RAIDコントローラ [NE3203-151]	○	6.0以降	NEC Express5800 005 (DPM60_005g) <u>注意事項</u> RAIDボードを二重化し ている場合
A1080a-E *4	NE3100- 101Y,111Y	RAIDコントローラ [NE3104-001] Fiber Channel コントローラ [NE3108-103] Fiber Channel コントローラ [NE3108-104]	-		
A1080a-E *4	NE3100-101L	RAIDコントローラ [NE3104-001L]	-		
A1080a-D *4	NE3100- 002Y,012Y	RAIDコントローラ [NE3104-001] Fiber Channel コントローラ [NE3108-103] Fiber Channel コントローラ [NE3108-104]	○	6.0以降	NEC Express5800 002
A1080a-D *4	NE3100-002L	RAIDコントローラ [NE3104-001L]	○	6.0以降	NEC Express5800 002
A1080a-S *4	NE3100- 001Y,011Y	RAIDコントローラ [NE3104-001] Fiber Channel コントローラ [NE3108-103] Fiber Channel コントローラ [NE3108-104]	○	6.0以降	NEC Express5800 002

対応装置一覧 スケーラブルHAサーバ(バックアップ/リストア)[2/2]

装置 *1	N型番	ハードディスク コントローラ	対 応	対 応 Ver.	Deploy-OS (機種対応モジュール) *2 *3 *6
A1080a-S *4	NE3100-001L	RAIDコントローラ [NE3104-001L]	○	6.0以降	NEC Express5800 002
A1040a *4 *5	NE3100-005Y	RAIDコントローラ [NE3104-001]	○	6.0以降	NEC Express5800 002
A1040 *4 *5		RAIDコントローラ [NE3004-001]	○	6.0以降	NEC Express5800 002
A1160 *4 *5		RAIDコントローラ [NE3004-001]	○	6.0以降	NEC Express5800 002

注釈説明

- *1: Wake On LAN が動作しない場合があります。動作しない場合は、手動で電源を ON してください。
- *2: 管理対象マシンに対して、使用する機種に対応した Deploy-OS の設定が必要になることがあります。詳細は以下を参照してください。
「リファレンスガイド 3.9.2 新規マシン登録」
- *3: DHCP サーバを使用しない運用の場合は、ブータブル CD が必要になります。詳細は以下を参照してください。
「オペレーションガイド 付録 A」
- *4: DeploymentManager に PXE ブートで自動登録した場合または、シナリオ実行条件の「実行後に電源を切断する」オプションを有効にしてシナリオを実行した場合に、下記のメッセージが表示され自動電源 OFF できません。
Failed to power down by calling APM BIOS. The system has Halted.
詳細は[こちら](#)を参照してください。
- *5: モジュラーボックスを複数接続した場合は、バックアップ/リストアは OS がインストールされているモジュラーボックスに接続されたハードディスクに対してのみ可能です。
- *6: 登録直後の管理対象マシンには「デフォルトの値を使用」が設定されます。
DPM6.0 を使用する場合は、「デフォルトの値」は以下の値を設定したものと同一になります。
 - Deploy-OS の設定
 - NEC Express5800 002
 - VMware ESX Virtual Machine 001
 - Microsoft Hyper-V Virtual Machine 001
 - ブータブル CD 格納フォルダ
 - ia32_110331_26DPM6.1 以降を使用する場合には、「デフォルトの値」については製品添付のリファレンスガイドを参照してください。
- *7: ネットワークデバイス、ストレージデバイスのハードウェア ID 等による机上確認を含みます。